

東京インドネシア学校の中学生におけるアイデンティティの自覚にする研究

―日本文化への適応プロセスとの関連性をもとに―

研究動機・背景

インドネシアでは2000年代初めに、「Japan fever」が起き始めた。そのため、大学や学校で日本的な祭りをよく開き、Kompas (2008) によると、日本の漫画は、初めてインドネシア語に翻訳・出版されたのは1990代であり、2004年には、毎月70種類に上る漫画が発行されているといことであり、また、現在、インドネシア語に翻訳された外国漫画のうち、90%が日本の漫画である (Kompas 新聞, 2008) という。したがって、インドネシアの若者は盆踊り、漫画、アニメ、コスプレなど日本の伝統的な文化についても、現代の文化もについて深く理解するようになってきた。

Shaules (2007) も、海外在住者および外国旅行者は、新環境に適応するための学習過程を経験する必要があると述べているように、外国に住む際、どうやって新しい文化や習慣に慣れるかが、一番大切であろう。インドネシアの若者は、日本文化について様々なことが理解できるようになってきているため、日本に住み始めてすぐ日本の生活に慣れて行くと考えられる。また、インドネシア学校に在学する生徒は自国と均質の環境で生活をしているため、心理的な負担が少なく、スムーズに日本文化に適応出来るのではないだろうか。

しかし、外国に住む場合、人は自国とは異なる文化を経験し、どちらを保つか、どちらを保たないか、混乱することがあると考えられている。つまり、母国と居住国の間で、アイデンティティの自覚に関する問題が生じる可能性があると言えよう。特に、「青年」は子供ではなく、一方で、まだ大人になっていない年代だと言われている。そのため、アイデンティティと自身の役割について、精神的不安を抱えているのではないだろうか。小澤 (2001) は、エリクソンを引用し、「青年は、大人社会と子ども社会の間で、さらには、一つの文化と別の文化の間で、自らの存在の基盤を現実社会の中のどこに見いだすのかという、課題の解決を追られる」と述べている。また、エリクソン (1950) による心理社会的発達学説では、八つの期間のうち、アイデンティティや自身の役割の混乱と最も深く関

連するのは、12歳頃、つまり、中学生時代の初めであり、この期間にアイデンティティ・クライシスが始まると報告されている。

研究目的

そこで、本研究では、東京インドネシア学校における中学生を対象に、日本文化への適応のプロセスについて調査し、アイデンティティの自覚との関係を明らかにすることを目的とする。具体的には、一二三（2008）を参考にし、以下の4点を調査する。

1. インドネシア人留学生の文化的アイデンティティはどのようなものか。
2. 自文化に対するホスト社会（日本人）の評価は文化的アイデンティティにどのような影響を与えるのか。
3. 文化的アイデンティティは自文化及び異文化に対する態度（自文化の保持及び異文化の受容）にどのような影響を与えるのか。
4. 自文化及び異文化に対する態度は異文化適応にどのような影響を与えるのか。

研究意義

本研究により、インドネシア人留学生の来日以前の文化トレーニングに関する研究の促進につながればと思う。

研究方法

1. アンケート調査

- ① 調査目的：インドネシア人留学生における文化適応・アイデンティティの自覚の実態調査
- ② 調査期間：未定（今後検討する予定）
- ③ 調査対象：東京インドネシア学校の中学生
- ④ 調査項目：一二三（2008）を参考にして作成する。それと同時に、対象者のバックグラウンドを調査するために、フェイスシートを作成する。言語はインドネシア語を使用する。

- ⑤ 調査方法：質問紙は直接配布する。

2. 現地調査

- ① 調査目的：アンケート調査の補足
② 調査期間：未定（今後検討する予定）
③ 調査対象：東京インドネシア学校の中学生、教員、教室活動、課外活動
④ 調査項目：学校環境に関する様々な項目（科目・課外活動の内容、指示に用いる言語など）
⑤ 調査方法：参与観察

1, 2の調査結果をもとに、東京インドネシア学校の中学生におけるアイデンティティの自覚と、日本文化への適応プロセスとの関連性について分析を行う。

参考文献

- 小澤千恵子（2001）「異文化間移動に伴うアイデンティティの形成」『異文化との共生をめざす教育：帰国子女教育研究プロジェクト最終報告書』 pp. 203-219
- 一二三朋子（2008）「留学が日本人学生の文化的アイデンティティに与える影響に関する一考察 ―中国における留学生と本国の学生と比較を通して―」『筑波大学地域研究』第29号, pp. 101-111
- Erikson, E.H. (1950) *Childhood and Society*, Norton
- Kompas Gramedia (2008) 『Kompas』(2008年7月27日)
- Shaules, J. (2007) *Deep Culture: The Hidden Challenges of Global Living*, Multilingual Matters